

健康診断結果の見方について

金沢大学保健管理センター2017

★アカンサポータルにログインし、「健康診断」をクリックします。在学中に限り、健康診断結果の履歴が閲覧出来ます。

体格(肥満度)について

肥満は高血圧、糖尿病、脂肪肝など生活習慣病の原因となります。太り過ぎに注意しましょう。また、無理なダイエットによる痩せすぎも注意が必要です。

■ BMI(Body Mass Index、肥満指数) = 体重(kg) / 身長(m)²

◇判定	低体重(やせ)	18.5未満
	普通体重	18.5以上 25未満
	肥満	25以上



血圧について

収縮期血圧(最高血圧)は心臓が収縮して血液を送り出す時の血圧、拡張期血圧(最低血圧)は心臓が拡張して血液が流れ込む時の血圧です。

高血圧をそのままにしておくと、血管や心臓に障害をもたらす、虚血性心疾患や脳卒中の原因となります。

◇判定	正常血圧	収縮期血圧 ≤ 139	かつ	拡張期血圧 ≤ 89
-----	------	-------------	----	------------

尿について

腎臓や尿路に障害があると蛋白、潜血が陽性になります。健康な人でも偽陽性になることがあります。糖の陽性は糖尿病の疑いがあります。

◇判定	陰性	-
	偽陽性	0
	陽性	1以上

胸部X線撮影について

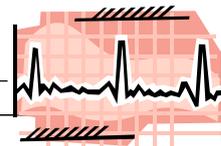
心臓や肺などの異常を調べます。

◇判定	異常なし	
	有所見正常	「OK」と記載。所見はありますが、放置してかまいません。
	要精査	「再」と記載。アカンサポータルから連絡します。保健管理センターを受診してください。

心電図について

不整脈、心肥大、心筋障害などの心臓の病気を発見します。

◇判定	異常なし	
	有所見正常	「OK」と記載。所見はありますが、放置してかまいません。
	要精査	「再」と記載。アカンサポータルから連絡します。保健管理センターを受診してください。



血液について

■ WBC(白血球数)

白血球には体内に入った細菌やウイルスから体を防御する働きがあり、体内のどこかに感染や炎症などがあると変動します。個人差が大きく、タバコの吸い過ぎ、薬剤などがその数に影響することがあります。

■ RBC(赤血球数)

赤血球数が減少すると酸素を運搬する能力が落ち、細胞が酸欠状態になります。

■ Hb(ヘモグロビン)

赤血球に含まれ、体内に酸素を運搬しています。貧血の診断に欠かせない検査です。低値の場合は貧血、高値の場合は多血症を疑います。

■ GOT・GPT

身体の蛋白質をつくるのに必要な酵素です。GOTは主に肝臓・心臓・筋肉に、GPTは肝臓に多く含まれます。これらの臓器に障害が起きて細胞が壊れると血液中に出てくるため、値が高くなります。

■ Tch(総コレステロール)

細胞やホルモンなどの原料として欠かせないものです。過剰になると、血管壁に付着し、動脈硬化が進みます。

■ 血糖

糖尿病の検査です。空腹時の血糖値が高い場合や、食後に上がった血糖値がなかなか下がらない場合、糖尿病が疑われます。血糖値は食事時間や食事内容、ストレス、体調などにより変動します。

◇判定	正常範囲	WBC(白血球数)	3000~9900 / μ l
		RBC(赤血球数)	判定せず
		Hb(ヘモグロビン)	男 14.0~18.0 g/dl 女 11.5~16.0 g/dl
		GOT	~40 IU/l
		GPT	~40 IU/l
		Tch(総コレステロール)	150~239 mg / dl
		血糖	空腹時 ~109 mg / 随時 ~139 mg / dl

要精査は、「再」と記載。アカンサポータルから連絡します。保健管理センターを受診してください。